

平成27年度 議会事務事業評価結果表（平成26年度決算分）

委員会名	総務教育常任委員会	委員長名	村上 孝義
事業名	職員研修事業		
<p>本事業は、加古川市職員を対象に、効果的な研修を実施することにより、職員の資質向上を図り、使命感を持って市民とともに連携、協働してまちづくりに取り組むことができる人材の育成を目的とするものである。</p>			

評価区分	人数	評価理由・要望・提案等
1：廃止	0名	
2：抜本的見直し	0名	
3：要改善	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者アンケートの内容及び実施時期の再検討</li> <li>・上司による評価をフィードバックする仕組みづくり</li> <li>・民間企業や団体との人事交流研修の実施</li> <li>・自主研究グループによる研究成果の外部発信</li> </ul>
4：現行通り	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで培ってきた技能等の継承のため研修制度は必要</li> <li>・「窓口業務は市役所の顔」であるため、笑顔のおもてなしトレーニングや接遇研修の継続実施は必要</li> <li>・交通安全研修の継続実施は必要</li> </ul>
5：拡充	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より市民目線に立った行政活動に活かすため、民間企業や団体への派遣を通じて、市民サービスの向上を図る取り組み</li> </ul>

<p>審査の概要</p> <p>評価区分にかかわらず、職員の資質向上が市民満足度の向上につながる事業であることから、今後も継続することが必要との意見が多くあった。改善点としては、研修内容や受講者に対するアンケート、レポートの充実を求める意見が多く出された。また、「現行通り」の評価をした委員からも、研修が形骸化しない取り組みを求める意見や職員全体の意識向上に努められたいとの意見があった。</p>
--